

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	北海道支部	(2)記載者氏名:	三戸部清文	会員番号:	12865	事務局整理記入欄	北海道-62
分水嶺区分:	H166峠R914～H165西昆布岳～H164昆布岳	(3)山行日:	2004年	5月	1日	(4)天候	快晴

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

CL三戸部清文	12865						
SL八木橋貞美	13010						
横川政行	13564						
大畑博子	会友35						
計		4名		計		名	

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:		R914豊浦町上泉→P339→西昆布岳→P944→P888→昆布岳(往復)												
アプローチ:		札幌→壮瞥町→豊浦町(往復)												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係	
			度	分	秒	度	分	秒						
歩行開始点														
分水嶺到達点H166	R914のP339	豊浦	140	37	38.6	42	40	1.0	339	車	7:10	A-2	8	
	460m地点	昆布岳	140	37	44.1	42	40	42.8	460					
H165	△西昆布岳	"	140	38	7.4	42	41	28.8	804	8:00	8:10	B-4		
	P944	"	140	38	33.5	42	42	11.5	944	9:00	9:10	B-4		
	P888	"	140	38	47.0	42	42	33.1	887	9:30	9:40	B-4		
H164	△昆布岳	"	140	39	19.7	42	42	37.4	1,041	10:30	11:05	B-4	11	
分水嶺離別点	460m地点	"	140	37	44.1	42	40	42.8	460	14:10		B-4		
歩行終了点														
総歩行時間(休憩時間を除く):											5時間00分			
分水嶺距離											6.3km		その他距離 0km	

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項
H165	△西昆布岳	3			積雪と根曲がり竹の為確認不能
H164	△昆布岳	1補点		良好	頂上付近の雪は無く露出していた。

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

分水嶺到達点は一般道路(R914)上にあり、歩行開始点付近は牧草地の端に農道がある。

(9)水および植生に関連した特記事項

550m付近では松の植林を最近してあった。又このコースのほとんどは根曲がり竹が密集している。
今回650mより上り部分は雪が残っており、この恵みの雪のお陰で分水嶺踏査が出来た。

(10)その他の特記事項

快晴での春山登山となり360°の眺望、特に残雪の羊蹄山・ニセコ連峰が白く輝いていた。

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:
昆布岳頂上の一等三角点に喜びのタッチをする。

山行報告書(続き)
表面(1ページ目)に書ききれなかった事項を記入してください。



昆布岳頂上の一等三角点に喜びのタッチをする。